

会長挨拶 石橋 文



財布の日

毎朝車のエンジンをかけるとカーナビから今日は何の日と流れてくるのですが、今日は「財布の日」ですという声に、日頃お金に関わる仕事をしているので反応しました。財布の日があるなんてどんな日だろうと調べてみました。



「さ→3、い→1、ふ→2」と語呂合わせが由来で3月12日が「財布の日」と制定されています。バッグや財布など、ライセンスブランド商品の販売を手掛けるスタイル株式会社制定した記念日だそうです。買い替え需要の多い時期である3月に財布売り場の活性化を図ることが目的で、記念日は一般社団法人・日本記念日協会により認定・登録されているそうです。「財布」に関して、長年稼ぎ続けている社長というのは、すべからず「美しい財布を使っている」そうです。この文章を書いた人は500以上の社長の財布を見た税理士で、たくさん稼いでいる社長ほど、自分の財布の使い方に関するこだわりを数多くもっているそうです。財布は長財布を使う、お札の向きは必ず下向きに揃える、財布にレシートや領収書は入れない、現金の支払いは必ずピン札で行うなど……。これらのお金への姿勢をみてははっきりわかったことがあると言われています。それは、「お金は、ちゃんとお金を気にしてくれる人のところにしかやっこない。」ということ。お金を気にかけるということは、お金の扱い方に自分なりの「哲学」をもっているかどうか、自分のお金を、自分でコントロールできているかどうかということだそうです。言い換えれば、稼ぎ続けることができる人たちは、財布をはじめ、お金の周辺にあるあらゆる部分にこだわりをもっているからこそ、そしてそのお金そのものをないがしろにしないからこそ、高い水準のお金を引き寄せることができているそうです。「財布は特別な力」をもっているのかもしれませんが、そして、これらのお金を管理することについて自分なりのルールや哲学ができたら、それを実践しつつ、「お金から自由になる」努力が必要だそうです。つまり、お金への気遣いは常に保ちつつ、お金のことは忘れるようにする。忘れたがら、一方でお金は当然自分の元へやってくると思っておく。たとえ一時的に収入が減ったり、仕事が減ったりしたとしても「大丈夫」という自信があればお金は必ずやってくるそうです。この税理士は、学生時代、中小企業だった父の会社が倒産し、その悲劇を目の当たりにし一時はホームレスでうつ病になるも、「中小企業の経営者をお金の苦勞から守りたい」という使命感から苦節10年を経て税理士になった方で、数々

の経営者とつきあう中で「稼ぐ社長の財布の使い方」にいくつもの共通点があることを発見し、それを実践し始めたところ、年収が飛躍的に向上し、「財布は人生を変える最高のツール」という確信を携えて、「社長の財布」を守るべく日々奔走しておられます。

【幹事報告】

- 例会変更 長崎北RC 3/27(月) 観桜例会
18時30分～
ガーデンテラス長崎ホテル&リゾート
- 長崎みなとRC 3/28(火) 観桜例会
18時30分～ サンプリエール
- 長崎西RC 4/4(火) 観桜例会
18時30分～ サンプリエール



幹事
南里 敏洋

- 4月19日(水)に予定しておりました介護付き有料老人ホーム「こころのしろ」への民謡慰問は、まだまだコロナウィルス感染の恐れがあるので、もう少し落ち着いてからにしてほしいとの事でしたので、次年度に延期となりました。プログラムが変更になっておりますので、ポストに入れておきます。ご確認ください。
- 3月19日(日)「会長エレクトセミナー及び次期クラブ幹事セミナー」に田中徳之会長エレクト、井口次年度幹事が出席予定です。13時受付 ホテルオークラJRハウステンボス ※名札をお持ち帰りください。
- 例会後、臨時理事会です。

今後の
予定

- 3月22日(水) 観桜会・家族同伴例会
- 3月29日(水) PETS報告
- 4月5日(水) 卓話・株式会社にしけい
総務部 広報室長兼人事部担当部長
壇雅昭様

ニコニコBOX

石橋: 3月の年度変わりの時期で、忙しい時期ではありますが、何か、新しい時期に向けてワクワクしています。中尾弘様、ご来訪ありがとうございます。皆様、今日もよろしくお願ひします。



ニコニコ発表
伊藤会友

南里: 皆様、おつかれ様です。本日は、長崎放送中尾様、ご来訪ありがとうございます。ゆっくり楽しませて下さい。

猪股: ①長崎ロータリークラブ 中尾弘さんの御来訪を心より歓迎致します。限られた時間ですが楽しんで下さい。②榎屋さん、スピーチがんばって下さい。

岩永(信): 長崎ロータリークラブの中尾さんのご来訪を歓迎して。

坂本: 前は誕生日を祝っていただき、ありがとうございます。これからもよろしくお願ひします。

辻村: 自慢の孫娘が、無事西高に合格致しました。心から祝ってあげたいと思います。

浜中: 孫息子の中学卒業・高校入学を記念して、家族6人で沖縄に行きました。福岡→沖縄は行きも帰りも満席でした。にぎやかな楽しい3日間でした。

丸木: 本日の卓話、榎屋会友のイニシエーションスピーチ、楽しみにしています。

小計: 8名/¥15,000

累計: 321名/¥790,000

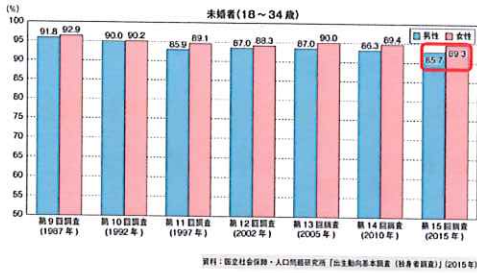
本日のご来訪者

長崎RC 長崎放送株式会社 常務取締役 中尾弘様



独身者の9割は結婚するつもり

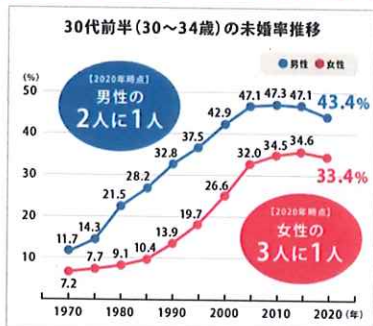
「いずれ結婚するつもり」と答えた人の割合



本当に出会いはないのか・・・

30代前半の

男性は1/2、女性は1/3の人が結婚できていない



『結婚につながる環境』とは



相談所は結婚できていた時代と
同様の環境が整っている

皆婚社会の環境	結婚相談所の環境
信用のある出会い	身元がはつきりした会員
恋愛=結婚という恋愛観	本気の出会い 結婚に向けた恋愛
タイミングを逃さない(20代で結婚)	タイミングを逃さないために一定期間一定のペースで交際

相談所には他の出会いにはない



までの最良な環境が整っている



相談所名の「マリミイ」は、「結婚しよう」を意味するプロポーズの言葉、「marry me」から名付けました。

— 一家の幸せは、街の幸せ —

私たち長崎新聞グループは、長崎と共に歩んできた唯一の地元紙として、結婚の縁結びを通し、地域の皆さまの幸せづくりに貢献します。

この先もずっと幸せな街であってほしい。

私たちは、長崎の人の幸せを一番に願っている結婚相談所を目指します。

①安心して任せることができる
相談所です。

私たちは昔から

皆さまのずっとそばにいます。

長崎新聞グループは、県民の皆さまと共に、百三十有余年歩んできました。

これまで積み重ねた信頼と実績で、

プライバシーを厳守し

様々なご相談にお応えします。

②婚活の頼れる存在へ

私たちは昔ながらのおせっかいが得意です。

長崎の地に足をつけた地元紙として、

長年皆さまと一緒に過ごした

私たちだからこそ、寄り添える、

親身になれるサポート、

言わば昔ながらのおせっかいで

結婚活動に貢献します。

長崎新聞



司会 / 榎屋 健
写真撮影 / 田中智幸

創立 / 昭和49年4月30日
承認 / 昭和49年5月22日
例会日 / 毎週水曜日 12 : 30 ~ 13 : 30
例会場 / 長崎新聞文化ホール「アストピア」

事務局 / 長崎市目覚町8-11-301
TEL.843-6635/FAX.845-9411
URL <http://nerotary.org/>

本日のメニュー



	全員総数	Home Club 出席数	Home Club 欠席数	Make-up	免除者	修正出席率	
						出席率	
2月22日	39	25	12	2		73	
3月15日	39	28	9		2		75.7

月間出席率		7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
		前年度	76.2	83.8	83.8	78.7	80.6	77.8	80.6	0	78	78.1	72.6
本年度	75.9	74.3	80.8	65.4	74.7	73.2	65.7	79.1					